

# 仙台北部道路の概要

仙台北部道路は、総延長13.5kmの自動車専用道路です。平成14年5月に利府JCT～利府しらかし台IC間の5.2kmが開通し、平成22年3月に利府しらかし台IC～富谷JCT間の6.6kmが開通し、仙台都市圏における自動車専用道路の環状ネットワークが完成しました。

今回の利府JCTのフルジャンクション化(三陸縦貫自動車道石巻方面のランプ新設)により、仙台北部道路、仙台東部道路及び三陸縦貫自動車道の3方向すべてに行き来ができます。

残る富谷JCT～国道4号接続間1.7kmについては、平成24年度の供用に向け事業を進めています。



## 【仙台北部道路の事業経緯】

- 平成 5年度 事業着手
- 平成 6年度 用地着手
- 平成 9年度 工事着手
- 平成14年度 利府JCT～利府しらかし台IC供用
- 平成21年度 利府しらかし台IC～富谷JCT供用
- 平成22年度 利府JCTフル化完成

## 【今回完成箇所の主な構造物】

### 【橋 梁】

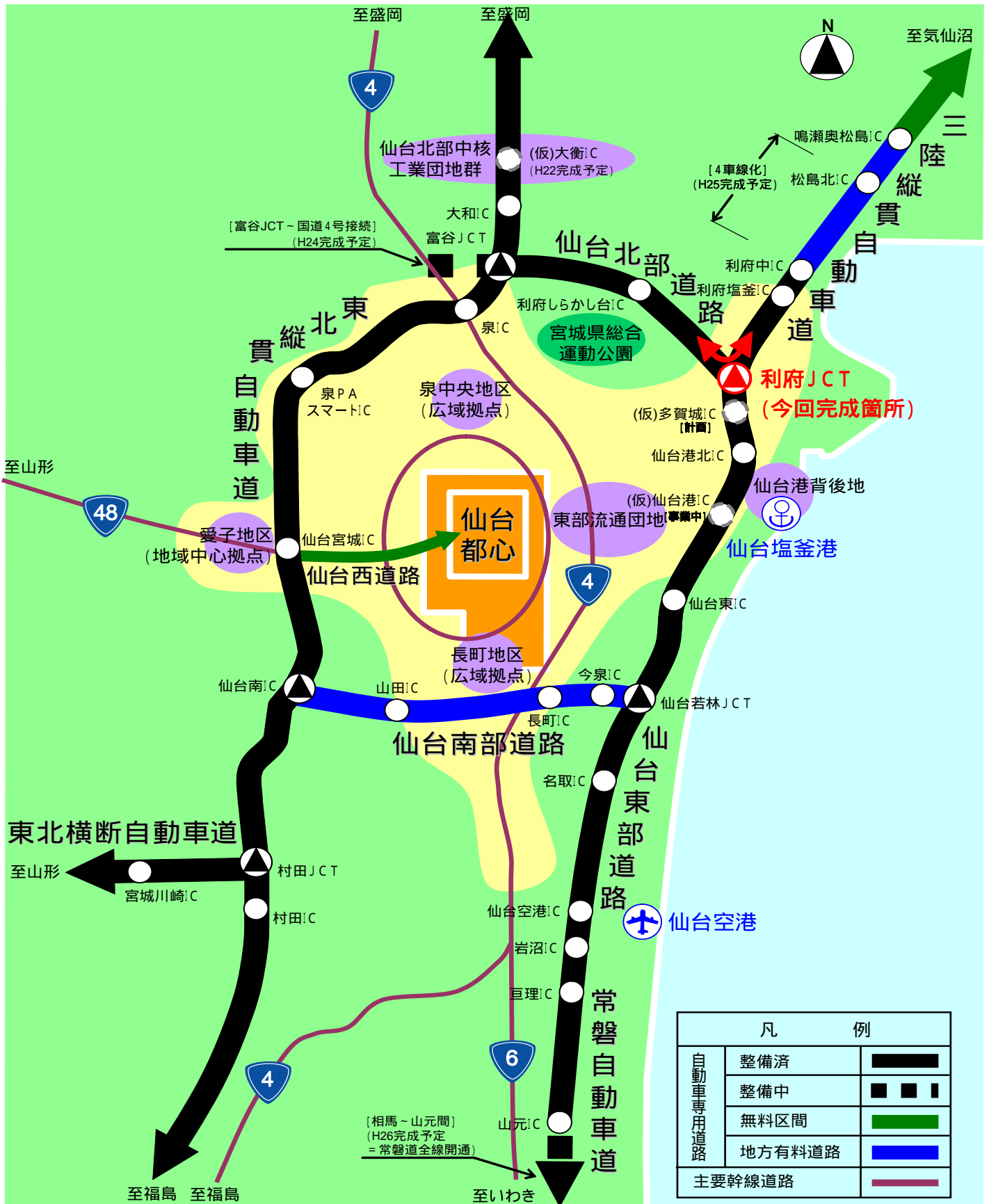
(利府JCT)

Bランプ橋 L=518m、Cランプ橋 L=335m



利府JCT

# 【参考】仙台都市圏環状ネットワーク



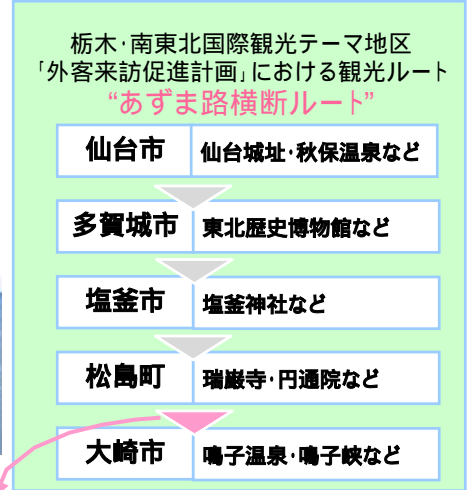
# 利府JCTのフル化により期待される整備効果例

**観光・地域交流の活性化**  
 仙台市や松島・石巻地域、岩手県を結ぶ高速道路ネットワークの構築により利便性が向上し、観光・交流の活性化が期待されます。

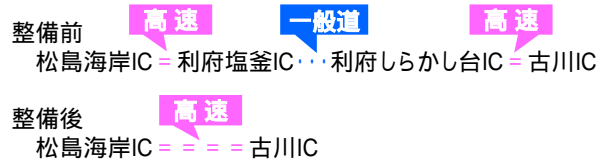
東北の主要観光地が高速道路ネットワークにより直結



出典：仙台市経済局国際経済観光部観光交流課 ヒアリング調査



\* 高速道路のネットワーク化により、観光ルート、道案内が分かりやすくなり、所要時間の短縮が期待できます。



出典：「外客来訪促進計画」(H20.3、栃木県・福島県・山形県・宮城県)

**高速道路通行止め時の高速代替ネットワークの確保**  
 利府JCTのフル化により、仙台北部道路 三陸縦貫自動車道(石巻方面)の行き来が可能となり、仙台東部道路・仙台南部道路が通行止めとなった場合でも高速道路を降りずに東北縦貫自動車道・仙台北部道路を利用して迂回できるようになります。

仙台東部道路・仙台南部道路通行止め時の迂回ルート



出典：東日本高速道路(株)  
 宮城県道路公社  
 通行止め回数はH20.4-H22.3のデータ